

ひまわり



平成30年7月18日(水)

素直に実践



本日で一学期末懇談会が終わります。すでに懇談が終わった人は、担任の先生からさまざまなアドバイスをいただいたことでしょう。先生や保護者から、自分のできていないことや不足を指摘されるのは、耳の痛いことかもしれません。しかし、その忠告やアドバイスをしっかり受け止め、実践することで皆さんが持っているさまざま力を伸ばすことができるのです。

以前、エアコン室外機メーカーの社長から「伸びる社員と伸びない社員の違い」という話を聞きました。入社時には、頭一つ抜けている社員もいれば、少し遅れをとっている社員もいるとのことでした。しかし、どの社員も能力的には似たり寄ったりであるとのこと。

ところが、ある時点を境にぐんと伸びる社員がいるそうです。社会人としてスタートを切り、技術職であれば独創的な発想で新たな視点を生産現場に持ち込める社員、営業職であれば俯瞰的（ふかんてき）な視点でプロジェクトを推進できる社員がぐんと伸びていく社員になれるそうです。

「伸びる」＝「できる」社員には共通した特性があるそうです。それは次の4点に絞られるとのこと。

- 1 謙虚でありながら、自分の意見をしっかり持ち、それを発信できる人。
- 2 自分の専門分野は勿論、さまざまな勉強をしている人。
- 3 失敗をしても、それを克服しようと努力する人。
- 4 先輩・後輩の関係なく、人の忠告やアドバイスを素直に聞き、それを実践できる人。

ただし、いくら1～3の項目ができていたとしても、4つめのことができていなければ、「伸びる」＝「できる」社員にはなれないそうです。

学期末懇談会での先生からのアドバイスを、これからの生活で実践し、「伸びる」＝「できる」ヒスミッ子を目指していきましょう。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>